

会場

岡山大学
中央図書館
附属図書館
(岡山市北区津島中3-1-1)
岡山大学附属図書館

同時開催！
重要文化財と岡山大学

開館時間 平日8:40~23:00
日曜10:00~18:00

期間 2014年12月3日(水)
~12日(金)

6日(土)は休館。最終日の展示は15時まで。
学芸員課程の学生が内容を企画し、
制作する展示会です。

入場
無料

〈プログラム〉

特別講演「重要文化財制度と大学の学術資料」
田辺 征夫氏・奈良県立大学特任教授
(前独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所所長)
講演「榎葉弥生墳丘墓の世界」
福本 明氏・倉敷市教育委員会生涯学習部副参事
講演「池田家文庫の保存・公開・活用」
倉地 克直氏・岡山大学教授
報告「大学所蔵資料を活用した学芸員課程の取り組み」
光本 順氏・岡山大学准教授
ディスカッション
司会 新納 泉氏・岡山大学教授
文学部学芸員課程専門委員会委員長

第2回

学芸員課程フォーラム &

企画展

重要文化財と大学

学術資料の保管・公開・活用の未来

日時 2014年12月10日(水) 13:00~16:40

場所 岡山大学
文・法・経済学部講義棟12番講義室
(岡山市北区津島中3-1-1)

大学が有する学術資料と
社会とのかかわりについて
重要文化財という観点から探る。

参加
無料
予約
不要

主催 岡山大学文学部学芸員課程

お問い合わせ 文学部 光本 順 086-251-7445

本企画は平成26年度岡山大学・大学機能強化戦略経費「大学所蔵資料を活用した実践型学芸員養成教育の高度化」(代表:金関 猛 文学部長)に基づきます。